

税の滞納処理について

質問

平成17年度決算において、滞納金納入のために町が相手方から取得した状況について伺います。

岩原の山林を買ったことにして滞納分に当てた。山の斜面を取ることは町民が納得しない。適切な処理と言えるか。

監査員答弁

滞納問題は重要な課題であり、現金納付がたてまえだが寄付採納として処理した。町として有効活用ができると思ふ適切な処置と思ふ。

再質問

平場の田畑と違い道も無い



半沢利貞

山の斜面では代替にもならない。こうした問題が続出したら大変になる。水源涵養しか考えられない。取得価格を明確にせよ。

監査員答弁

水源地の上であり人手に渡るとまずい。町が取得したことは非常にいいことと思っている。

特例処置として物納したが税法上はいけないことになっている。

平成4年に3億円位したが今は6、7千万円であり丁度見合う額だと思ふ。町としては損はしていないと思っている。適切な処置であったと認識している。

要望

17年度、村山町政時代の事件であり、6、7千万円で処理したと理解します。こうした問題が続出したら困ると言え、杓子定規にはいかならないと言つ。でも救済しなければならぬ人もいると思ふので

慎重な対応を望みます。

町有貸付地について

質問

汁のたれるような財政状況の中で20210という取り決めのため630万円の貸地料の600万円が3町内の取り分、残り30万円が町に入る現状であり、他に食堂街の貸地料は、そっくり3町内(滝の又・原・添色)に入っている。たびたび返還交渉を!!と発言しているが進捗状況はどうか。

町長答弁

岩原の貸付地問題の進捗問題は滞っている。今年度が契約更新の年であり交渉の場をもって解決すべく努力します。

質問

合併協定には20210という決まりは無い。古い慣行を改める為に担当課長の決意も伺います。

課長答弁

以前、7年間管財課に居たこともあり問題は承知しているので、年度未迄の交渉の中

で取り組みたい。

ロープウエー職員の対応について

質問

19年4月から民営化される予定の職員および臨時職員の対応はどのように考えているか伺います。

町長答弁

16名の職員は本庁に来たいとの申し入れであり臨時職員の23名中1名は辞めるが、22名は新しい会社に雇用してもらうことになる。

質問

職員が多いといわれながら本庁にも臨時がいるが交替はできないか。

町長答弁

派遣職員は2人居る。健保のレセプト点検と衛生組合からの派遣である。町内の人でもあり動かさない。国体要員や保育所にも臨時はいるが、ロープウエーの職員対応は町民サービスの向上を図る為に配置を考えていく。

流雪溝整備について

質問

神立地区県道の流雪溝の水の確保と県への要望はどうなっているか。

町長答弁

大堰組合と協議し理解を求めて行きたい。よくお願いする。

建設課長答弁

水系調査も参考にしながら組合長さんと大堰水利の利用の方向で協議して行きたい。



神立地区県道の流雪溝設置はどの程度進んでいるか

一

般

質

問